



ニュースレター

Contents

1. NACSIS-CAT/ILL ニュースレターのリニューアルについて 2
2. これからの学術情報システム構築検討委員会の活動について 2
3. 「これからの学術情報システムに関する意見交換会」の開催について 3
4. CAT/ILL 関連マニュアルの PDF・Word 版廃止 3
5. CiNii Books と新日本古典籍総合データベースとのデータ連携開始のお知らせ 4
- (NACSIS-CAT)
6. LCCN のチェック仕様変更の適用について 5
7. CJK 互換漢字文字の登録について 5
8. 中国図書館分類法第 4 版, 第 5 版のコードの追加 6
9. 著者名典拠レコードの TYPE への新しいコードの追加 6
10. CATP の HTTPS 通信の仕様について 6
11. NII での目録品質管理 (14) 7
- (NACSIS-ILL)
12. GIF 終了にかかる参加館情報のメンテナンスについて 8
13. ILL 文献複写等料金相殺サービス処理報告 8
- (平成 29 年度第 2 四半期 ~ 第 3 四半期)
- (教育研修事業)
14. 平成 29 年度目録システム書誌作成研修 実施報告 9

No.46 2018.3.14

大学共同利用機関法人情報・システム研究機構

国立情報学研究所

〒101-8430 東京都千代田区一ツ橋2丁目1番2号

学術コンテンツ課

NACSIS-CAT担当.....Tel:03-4212-2310 Fax:03-4212-2375

NACSIS-ILL担当.....Tel:03-4212-2320 Fax: 同上

学術基盤課

教育研修事業担当.....Tel:03-4212-2177 Fax:03-4212-2375

システム管理担当.....Tel:03-4212-2220 Fax:03-4212-2230

URL:<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/>

NACSIS-CAT/ILL ニュースレターのリニューアルについて

ニュースレター41号から Web での刊行のみになっていることから、Web での見易さや操作性を向上させるため、NACSIS-CAT/ILL ニュースレターのリニューアルを行いました。

今後も、引き続き、ニュースレターで NACSIS-CAT/ILL に関する情報を発信していきます。

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

これからの学術情報システム構築検討委員会の活動について

これからの学術情報システム構築検討委員会では、平成 27 年 5 月 29 日付で公開しました「これからの学術情報システムの在り方について」について、その後の委員会及び各作業部会の検討を経て、平成 29 年度に改訂作業を開始しました。具体的には、平成 27 年度版で掲げた統合的発見環境の実現に向けて、各機関がどのような体制でどのように業務を実施していけばよいのか、グラウンドデザインを描き、その上で改めて現時点での当面の課題を設定する予定です。

電子リソースデータ共有作業部会については、昨年度末に公開した「電子リソース管理システムの利用可能性の検証について (平成 28 年度最終報告)」に続き、今年度、Library Service Platform (LSP、具体的には Ex Libris 社の Alma) を使用して実施した検証報告を、今年度中に公開予定です。また、NACSIS-CAT 検討作業部会については、「NACSIS-CAT/ILL の軽量化・合理化について (実施方針)」について、意見交換会でみなさまから頂戴したご意見を元に検討を重ね、一部方針に変更があった点について「NACSIS-CAT/ILL の軽量化・合理化について (実施方針)」からの変更について」として平成 30 年 3 月 14 日付で公開いたしました。さらに、準備を進めている運用ガイドラインについて、来年度上半期に参加館のみなさまからご意見をいただく予定でおります。詳細は委員会 Web サイトよりご確認ください。

URL : <http://www.nii.ac.jp/content/korekara/archive/>

(CiNii/新 CAT 担当)

「これからの学術情報システムに関する意見交換会」の開催について

これからの学術情報システム構築検討委員会では、今年度、全国の図書館員等のみなさまにお集まりいただき、本委員会について最新の検討状況をご報告するとともに、意見を交換させていただくためのイベントを以下のとおり開催いたしました。多数ご参加いただき、また、事前・当日ともにたくさんのご意見・ご質問をお寄せくださり、ありがとうございました。

■開催日・会場

会場	日程	意見交換時の意見・質問件数	参加人数
札幌	平成 29 年 10 月 2 日(月)	10 名・16 件	45 名
福岡	平成 29 年 10 月 13 日(金)	15 名・15 件	59 名
京都	平成 29 年 12 月 1 日(金)	26 名・31 件	107 名
名古屋	平成 29 年 12 月 8 日(金)	10 名・34 件	83 名
東京	平成 29 年 12 月 20 日(水)	11 名・21 件	137 名

■開催結果の報告

当日資料及び開催結果（開催後に実施したアンケート結果の一部抜粋、事前受付のご質問・ご意見及び各会場でのご質問・ご意見とこれらに対する回答）については、意見交換会の Web サイトで公開予定です。

URL : <http://www.nii.ac.jp/content/korekara/archive/event/forum2017.html>

(CiNii/新 CAT 担当)

CAT/ILL 関連マニュアルの PDF・Word 版廃止

NACSIS-CAT/ILL の関連マニュアルについて、平成 28 年度に紙版での提供を廃止して以降、一部のマニュアルについては、オンライン版として HTML 版と PDF 版の両方を提供してきましたが、以下 7 点は平成 30 年度からは HTML 版のみの提供に変更いたします。なお、コーディングマニュアルも含め、冊子体に対する改訂箇所として正誤表またはニュースレターの付録として配布してきました PDF についても同様に廃止し、現在 Web 公開中のファイルは 4 月以降に順次削除いたします。

- ・ 目録情報の基準 第 4 版
- ・ コーディングマニュアル
- ・ 目録システム利用マニュアル 第 6 版
- ・ 学総目と文編データ作成マニュアル 2003
- ・ 学総目欧文編データ作成マニュアル 2001
- ・ ILL システム操作マニュアル 第 7 版
- ・ ILL システム操作マニュアル ISO ILL プロトコル対応 第 3 版

また、以下 22 点は Word 版の提供を停止し、Web 公開は PDF 版のみといたします。

- ・ 「アラビア文字資料に関する取扱い及び解説」(2003.7.9)
- ・ 「コーディングマニュアル (アラビア文字資料に関する抜粋集)」(2003.7.9)

- ・ 「タイ文字資料に関する取扱い及び解説」(2012.12 修正版)
- ・ 「コーディングマニュアル (タイ文字資料に関する抜粋集)」(2006.5)
- ・ 「デーヴァナーガリー文字資料に関する取扱い及び解説」(2006.5)
- ・ 「コーディングマニュアル (デーヴァナーガリー文字資料に関する抜粋集)」(2006.5)
- ・ 「特殊文字・特殊言語資料に関する取扱い及び解説(2011.12)」
- ・ 「コーディングマニュアル (特殊文字・特殊言語資料に関する抜粋集)」
- ・ 「和漢古書に関する取扱い及び解説」(2003.6.12/2011.12.9 一部改訂)
- ・ 「コーディングマニュアル (和漢古書に関する抜粋集)」(2003.6.12)
- ・ 「教科書に関する取扱い及び解説」(2005.3)
- ・ 「コーディングマニュアル (教科書に関する抜粋集)」(2005.3)
- ・ 「展覧会カタログに関する取扱い及び解説」(2006.6)
- ・ 「コーディングマニュアル (展覧会カタログに関する抜粋集)」(2006.6)
- ・ 「視聴覚資料に関する取扱い及び解説」(2007.6)
- ・ 「コーディングマニュアル (視聴覚資料に関する抜粋集) 録音資料編」(2007.6)
- ・ 「コーディングマニュアル (視聴覚資料に関する抜粋集) 映像資料編」(2007.6)
- ・ 「コーディングマニュアル (視聴覚資料に関する抜粋集) 補足」(2007.6)
- ・ 「視聴覚資料を目録登録する際の注意事項」(2007.6)
- ・ 「リモートアクセスされる電子ブックに関する取扱い及び解説」(2010.2)
- ・ 「コーディングマニュアル (リモートアクセスされる電子ブックに関する抜粋集)」(2010.2)
- ・ 「和漢古書に関する取扱い及び解説 9. 統一タイトルの取扱い」(平成23年12月改訂)

URL : <http://catdoc.nii.ac.jp/>

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

CiNii Books と新日本古典籍総合データベースとの

データ連携開始のお知らせ

CiNii Books と国文学研究資料館が構築する新日本古典籍総合データベースとの連携を開始いたしました。CiNii Books の検索結果画面に新日本古典籍総合データベースへのリンクが追加され、電子化された本文画像のうち、CiNii Books にも登録があるデータについて、直接アクセスして閲覧することができるようになりました。

URL : <https://support.nii.ac.jp/ja/news/cinii/20171027>

(CiNii 担当)

LCCN のチェック仕様変更の適用について

ニュースレター45号でお知らせした、以下の LCCN のチェック仕様の変更について、変更内容に間違いがあったため、以下の内容に修正の上、3月27日に実施します。

(変更後)

^[A-Za-z0-9\s]*\$

※正規表現、\s は半角スペース

※簡単に言うと、データの先頭と末尾のスペースはサーバ側で削除されるので、変更後の LCCN は、1~16文字までの英数字で、先頭と末尾以外であれば、半角スペースを含んでもよい、という仕様

図書館システム側の改修や改修したプログラムの適用が3月27日までに間に合わない場合は、ニュースレター44号に記載しておりますとおり、流用登録する場合にエラーとなった際、値を除去して登録するよう対応していただきたく、お願いいたします。

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

CJK 互換漢字文字の登録について

ニュースレター9号でお知らせした CJK 互換漢字文字の使用禁止について、3月27日にシステム改修を行い、下記の CJK 互換漢字文字を登録可能にし、一部の文字については、漢字統合インデクスにおいて、CJK 統合漢字文字への統合も行います。本改修により、これまで登録できなかった「崎」等の文字が登録できるようになります。

CJK 互換漢字	Unicode 番号	統合先 CJK 統合漢字	Unicode 番号
雙	U+FA0E		
埒	U+FA0F		
崎	U+FA11	崎	U+5D0E
榊	U+FA13		
榊	U+FA14	榊	U+6B05
臍	U+FA1F	臍	U+81D8
姓	U+FA21		
尅	U+FA23	尅	U+27EAF
返	U+FA24		
銜	U+FA27		

銚	U+FA28		
鷗	U+FA29		

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

中国図書館分類法第4版、第5版のコードの追加

3月27日に、コーディングマニュアルの付録1.5に記載している分類表の種類コード表に、中国図書館分類法第4版、第5版を表す、「CLC4」「CLC5」を追加します。中国語の書誌を作成する際にご使用ください。

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

著者名典拠レコードのTYPEへの新しいコードの追加

USMARCAに「家族」を表すコードを含んだデータが提供されているため、3月27日に、著者名典拠レコードのTYPEに「家族」を表すコード「f」を追加します。

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

CATPのHTTPS通信の仕様について

NACSIS-CAT/ILLシステムの情報セキュリティ強化のため、3月27日から、以下のCATPの仕様で、HTTPSでの通信を可能にします。なお、HTTPでの通信は、従来そのまま変更ありません。

図書館システムにおいても、HTTPS通信への対応をお願いいたします。

(CATPのHTTPSの通信仕様)

HTTPでの通信と以下の点が異なる。他の仕様はHTTPと同じである。

- (1) 通信ポート
443番ポート使用する。
- (2) 改行コード
HTTPSのリクエストおよびレスポンスのすべて(Start Line、Header Fields、空行、Message Body)の改行コードが、CR+LFになる。

NII での目録品質管理(14)

目録品質管理の実際を紹介する第14回は、NACSIS-CATでの雑誌関係の事項についてご紹介します。

雑誌の書誌レコードを「削除」するには...

総合目録データベースに登録された書誌レコードを削除する場合、参加館は直接共有レコードを削除することはできませんので、リンクしているレコードがないことを確認してから「削除予定レコード」の定型に修正します。このことは図書も雑誌も同様です。今回は雑誌の手順について、『目録システム利用マニュアル』より少し詳しくご案内します。(目録システム利用マニュアル 4.5.6 雑誌書誌レコードを削除する http://catdoc.nii.ac.jp/MAN/CAT6/4_5_6.html)

■変遷リンクがあったら、ちょっと待った！

所蔵レコードを削除したために、所蔵が0件になった場合には、通常書誌レコードを削除予定レコード化しますが、変遷関係がある場合には、削除予定レコード化せずに国立情報学研究所に報告してください。リンク先の書誌レコードのタイトルが「削除予定レコード」という現象が起こってしまいますので、ご注意ください。

■Q&A システムに報告するの？

削除予定レコード化した際に、どのように報告するか迷った、また、削除予定レコードにして良かったらどうかと確認したいケースもあるかと思います。リンク関係がないことを確認し、削除できると判断した場合には、削除予定レコードに修正してから、修正前後の画面コピーを添えて、e-mail・FAX等でご報告ください。雑誌の書誌作成・書誌修正・変遷報告と同様に、Q&Aに登録する必要はありません。

■削除予定レコードにするには、TRとPUBを修正すればいい？

ISSNやALフィールドなどの記述が残ったまま、TRとPUBフィールドのみ修正されるケースが見受けられます。入力必須4項目以外はすべて削除してください。システムが削除するまでの間に、ISSN等で検索にヒットしてしまいますので注意しましょう。レコードは下記項目以外は何も記入されていない状態にします。これは和洋共通です。

TLL:und TXTL:und TR:削除予定レコード PUB:削除

GIF 終了にかかる参加館情報のメンテナンスについて

昨年9月14日付でGIFプロジェクトチームから通知がありましたとおり、今年度末をもってGIFプロジェクトが終了し、日米ILLについて終了することとなりました。これに伴い、昨年12月付で参加館情報に記載する新レンディング・ポリシーが公開されておりますので、該当する参加館は参照の上、順次修正をお願いいたします。

【国公私】GIFプロジェクトの終了について (通知)

【国公私】GIFプロジェクト終了詳細日程について (通知)

→<https://julib.jp/blog/archives/1473>

現レンディング・ポリシーの有効期限及び新レンディング・ポリシーの適用時期

→<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/gif/ending-gif-qa.html#q6>

レンディング・ポリシー記述方法(新版)

→http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/gif/materials/us/GIFguide_s5_new.pdf

CiNii Books では、4月以降に順次以下のとおり絞込み条件を変更いたします。

■日韓 ILL 参加館絞込みへの対応

WEBPOLICY:ILL-Accept-method : Korea: KERIS=NIILL linkage (COPY only)

の記載があること。

■日米 ILL 参加館絞込みへの対応

WEBPOLICY:ILL-Accept-method : OCLC:WSILL:SYMBOL (自館の OCLC シンボル)

または

WEBPOLICY:ILL-Accept-method : International:XX (自館の対応方法)

の記載があること。

(NACSIS-CAT/ILL 担当)

ILL 文献複写等料金相殺サービス処理報告 (平成 29 年度第 2 四半期～第 3 四半期)

ILL 文献複写等料金相殺サービスの処理状況は、以下のとおりです。

■ 平成 29 年度第 2 四半期 (平成 29 年 7 月～9 月)

- ・利用機関数 : 931
- ・処理対象 ILL レコード件数 : 139、133 (NACSIS-ILL 総レコード件数 : 150、998)

		対債務機関	対債権機関
機関数		544	387*
NII の請求額/支払額		15,507,152	▲ 15,422,105*
内 訳	相殺金額	15,489,031	▲ 15,489,031
	運営費 (税込)	19,440	9,720
	前期債権繰越額	▲ 1,319	▲ 4,030
	振込手数料	0	61,236

* 対債権機関の機関数、NII の支払額には次期繰越分(29 機関、14、390 円)が含まれています。

■ 平成 29 年度第 3 四半期 (平成 29 年 10 月～12 月)

- ・利用機関数 : 933
- ・処理対象 ILL レコード件数 : 145、263 (NACSIS-ILL 総レコード件数 : 159、021)

		対債務機関	対債権機関
機関数		536	397*
NII の請求額/支払額		15,861,145	▲ 15,803,391*
内 訳	相殺金額	15,865,542	▲ 15,865,542
	運営費 (税込)	3,240	3,240
	前期債権繰越額	▲ 7,637	▲ 6,753
	振込手数料	0	65,664

* 対債権機関の機関数、NII の支払額には次期繰越分(18 機関、7、890 円)が含まれています。

(NACSIS-ILL 担当)

平成 29 年度目録システム書誌作成研修 実施報告

平成 29 年 11 月 16 日 (木) ～11 月 17 日 (金) に、国立情報学研究所において目録システム書誌作成研修を開催しました。

本研修は、目録業務担当者が多様な書誌事例について理解を深め、総合目録データベースの円滑な運用に必要な知識・技能を身につけることを目的として、平成 27 年度より開催しています。

今回も定員を超えるご応募をいただき、選考の結果、20 名が受講することとなりました。

研修課題は、「NACSIS-CAT/ILL Q & A DB」にお問い合わせいただいた質問等を踏まえた、実践的な内容としました。研修では、受講者各自が作成した解答案をもとにグループでディスカッションを行い、グループごとの解答を発表するという流れで進みました。

カリキュラム等は、教育研修事業ウェブサイトでも公開しています。なお、研修課題等は、一部について今後の研修でも使用する予定ですので、公開しておりません。

URL : http://www.nii.ac.jp/hrd/ja/cat/biblio_index.html

◆ 開催日程

開催会場	開催日
国立情報学研究所	29.11.16 (木) ～11.17 (金)

◆ 講義内容

11/16	開講式、研修主旨説明
	グループ編成、討議、使用可能なツール等の説明 各課題のポイント（出題意図）説明等
	グループ演習／発表準備
	グループ発表／全体討議
11/17	補講『「日本目録規則（NCR）2018 年版」（仮称）について』
	グループ演習／発表準備
	グループ発表／全体討議
	閉講式

◆ 平成 30 年度のご案内（予定）

平成 30 年度も、29 年度と同様に開催する予定です。詳細は教育研修ウェブサイト内にてお知らせいたします。

(教育研修事業担当)